

赤れんが庁舎改修事業整備等専門会議（第4回）
議事要旨

1 開会

北海道建設部建築局施設整備担当局長より開会にあたり挨拶した。

2 協議事項

(1) 修理

①煙突・換気塔

煙突・換気塔の修理について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・物を残してそれを維持していくための努力を重ねるという考え方は大変良い。
- ・従来の仕事を細かく見て、どこをどう改良工夫すればよりうまく維持できていくといった研究も進めていただきたい。
- ・煙突だけでなくスレートの定期的な点検・修理計画も立てた方がよい。
- ・耐震補強の鉄骨を挿入するために、一度煙突・換気塔を取外すということか。
⇒一度切取り鉄骨を挿入し、元に戻す。
- ・落雪の配慮はどうなっているか。
⇒落雪距離は最大10mと想定し、屋根をかける等の対応を検討。
- ・煉瓦に表層強化剤を塗って失敗した事例もあるので、情報収集したうえで薬剤を選んでいただきたい。劣化が進んでいけば部分的に煉瓦を交換することも出てくると思う。

②三枚折れ戸とアルミサッシ

内窓の修理について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・アルミサッシはどこで残すのか。
⇒養生して最終確認できないため、どこかは示せないが、可能な限り健全なものを選ぶことで考えている。
- ・階段室の窓やドアはどうするのか。
⇒階段室の窓は現状のまま何も付加しない。ドアは建付調整や埋木補修といった修理をする。

③防火スラブ

防火スラブの修理について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・継手補強とはどのようなものか。
⇒発注段階では、針金のようなもので鉄骨と防火スラブを縫うような補強を考えている。

(2) 耐震改修

①基礎がない部分の対応

基礎がない部分の対応について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・基礎がない部分に対する施工の仕方はどのようなものか。
⇒削孔して場所を確定し、PC 鋼棒を挿入し、下端のコンクリートを打設する。ただ、そもそも煉瓦壁の中で拡底ができないかということも含めて検討中。
- ・煉瓦壁のままで拡底できるなら検討していただきたいが、コンクリートに置き換えるにしてもなるべく傷めないで抜いてほしい。
- ・連続した梁の基礎部分を造るということか。
⇒PC 鋼棒が刺さるところだけをコンクリートに置換することで済まないかということを検討中。
- ・煉瓦トレンチを見られるなど、貴重な史料だという位置づけをしていただきたい。

②トラス下弦材と PS 補強頂部の干渉部の対応

トラス下弦材と PS 補強頂部の干渉部の対応について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・新材に置き換える検討もあったが、なかなか解体できない構造であることが判明し、今回はやむなしと考えている。
- ・新材に取り換える場合は、取り換えた材料の保管などを考えると、たとえ傷になっても物として維持できる方が安全だという考え方もなくはない。総合的に考えて判断するのがよい。

(3) 防災工事

①小屋裏の防火対策

小屋裏の防火対策について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・スプリンクラーを設置するということか。
⇒その方向性で、実際の設置範囲や金額を含めて詳細に検討を進めていく。
- ・軒先の電熱線は、今後は使わないのか。
⇒今後も使うため、漏電火災の危険性を考え、設備が必要であると考えている。

(4) 公開活用工事

①小屋裏・八角塔の公開

小屋裏・八角塔の公開について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・いろいろ検討された結果、主体性をもって今の方針をまとめられたと思うので、それはそれでよいと思う。
- ・螺旋階段や八角塔へは、一般公開として見学者が自由に上れるのか。
⇒実際の活用方法は未定だが、危険性があるため、勝手に入って見られる状況にはならないと考えている。
- ・螺旋階段に自由に行けるということは、ユニバーサルデザインの観点からやめていただきたい。

- ・明治期の階段と思われるもの保存や活用はどう考えているか。
⇒一部見つかっただけで詳細不明なため、復原等含めて何かすることは難しいと考えている。
- ・EVの検討や折返し階段の検討をしたことは、将来に伝えていけたらよい。
- ・小屋裏や八角塔までEVを設けることは、文化財に対する影響が大きいこと、そうまでして上る文化財的意義が明確にわからない以上は、難しい。

②玄関のバリアフリー

玄関のバリアフリーについて、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・途中段階のものなので、引き続き検討が必要。
- ・もう少し内容を詰めて、物を残すことと使い勝手の両面で検討していただきたい。
- ・スロープはベビーカーも車いすの方も安全安心して使える。

③照明器具の更新

照明器具の更新について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・部屋の活用方法が変わるが照明計画は満足できるのか。
⇒計算もして、器具の種類等で照度は確保できる。
- ・天井埋込みをやめて、取付けて可逆性を持たせるなど、従来の考え方をより充実させるなどの方法は考えられるのか。
⇒費用や納まり等を総合的に判断していく。
- ・色温度の設定は白熱灯に似せるということか。
⇒そのとおりである。
- ・視覚障害、白内障の方などの安全を考えていただきたい。

④空調設備の更新

空調設備の更新について、事務局より説明した。

ア 主な意見・質疑応答等

- ・空調設備を懐に入れると後で困る例は出てきている。露出はやむを得ないかと思うが、デザインは検討していただきたい。
- ・もし今後床を貫通させるような検討が出て、防火スラブと昭和43年のRCスラブが検討材料となる場合は、昭和43年のRCスラブを傷め、防火スラブをできるだけ触らないような検討をしていただきたい。

3 閉会

ライトアップの検討について及び今後の予定について、事務局より説明した後、閉会。